

12/16 児童たちが職業体験 ソーセージ作りと大工体験

地域の活性化につなげよう
と児童職業体験事業「ソーセージ作りと大工体験」（洞爺湖町商工会青年部主催）が虻田ふれ合いセンターで行われ、町内の児童30人が参加しました。
ソーセージ体験は腸の肉詰めから湯で上げるまで体験。大工体験では、工作キットでマガジンラックなどを製作しました。
ソーセージ作りを体験した児童は「羊の腸に肉をつめるのは難しかったけどおいしかった」と楽しそうに話しました。



出来上がったソーセージに大満足の児童たち

12/12 旭日単光章を受章 故沼田松夫さんに叙勲

9月に74歳で亡くなった洞爺湖町議会議員の故沼田松夫さん（入1区）が旭日単光章を受章し、役場の議場で伝達式が行われました。
沼田さんは平成15年に旧虻田町議会議員に初当選。合併前後の4期12年5カ月にわたり、議会議常任委員長、議会広報常任委員長などを歴任。地方自治の振興発展に貢献されました。
式では、真屋町長から妻の露子さんに勲記と勲章が手渡されました。



真屋町長から勲記を受け取る妻の露子さん（右）

12/18 防犯への注意喚起 歳末地域安全運動

洞爺湖町防犯協会では、ひびたくりや空き巣などの住民への注意喚起を目的に歳末地域安全運動を行いました。
洞爺支部では、会員10人が参加し、洞爺水の駅を中心に3カ所を実施。毛利納支部長のあいさつの後、各グループに分かれ、住民たちにティッシュやハンカチセットを配り、犯罪防止を呼びかけました。
これに先立って5日に虻田支部でもウロコとAマートとうや湖で実施しました。



住民に注意喚起している会員

12/17 地域カフェで初めての勉強会 みんなのカフェ健康教室

ひじり在宅クリニック（岡本拓也院長）に併設された「地域カフェ」で初めての勉強会が行われ、15人が参加しました。
今回は岡本院長が「在宅医療について」をテーマに講話。「在宅」で終末期を過ごした患者の紹介や「入院」と「在宅」の費用について解説し、講話終了後には質問も相次ぎました。
勉強会は地域の健康増進と維持を目的に月2回、地域住民を対象に開催しています。



岡本院長の講話を聴く参加者

12/25

サンタからのプレゼント ははこのクリスマス・クリスマス

ははこのクリスマス・クリスマス（絵本の玉手箱主催）が母と子の館で行われ、約60人が参加しました。

当日は午前と午後の2部に分かれて、午前は乳幼児対象、午後は小学生以上を対象に実施。午前は読み聞かせを中心に、午後は加えてエプロンシアターや紙芝居、ゲームなどで盛り上がりしました。

最後は、サンタさんからプレゼントが渡されて、児童は喜んでいました。



紙芝居を聴く児童たち

12/18~12/20

読書感想画・読書紹介文の表彰 読書の習慣を呼びかける

読書感想画・読書紹介文の表彰式（教育委員会・洞爺湖ロータリークラブ主催）が、各小・中学校で行われました。

各小・中学校から、読書感想画18点、読書紹介文56点の応募があり、4人が最優秀賞を受賞しました。受賞者は次のとおり。

読書感想画△小学生の部▽山本璃音さん（虻小3年）・山本琉璃さん（虻小6年）／読書紹介文△小学生の部▽釣賀怜和くん（虻小2年）。△中学生の部▽野呂風優さん（虻中3年）



釣賀怜和くん



山本璃音さん



野呂風優さん



山本琉璃さん

1/6

虻田救難所出初式 今年1年の無事故を誓う

日 本水難救済会虻田救難所（阿部和文所長）の平成31年出初式が虻田ふれ合いセンターで行われ今年1年の安全と豊漁を所員一同で祈願しました。

式では、人員報告と服装点検の後に真屋監督官から訓示や来賓のあいさつを受けて、安部和文所長が「今後も海難事故を起こさないよう肝に銘じ、所員一同力を合わせて努力します」と答辞を述べ、出初式を終了しました。



安部所長に訓示を読み上げる真屋監督官

12/27

Jリーグの技術を学ぶ サッカー教室開催

Jリーグの鹿島アントラーズなどで活躍し、現在はJFAアカデミー福島の女子U-18チームの監督をしている賀谷英司さんの指導によるサッカースクールが母と子の館で行われました。

「TOYAサッカースクール」の小学生15人と、虻田中学校サッカー部員5人が参加し、パスやドリブルなどの基礎練習や試合形式の練習を行いました。賀谷さんは「基礎練習を大切にしてほしい」と話しました。



パスの指導をする賀谷英司さん